

てんぎょう 轉教

2018 **5** May

平成 30 年 5 月 1 日発行
第 19 卷第 5 号 通算 219 号
編集兼発行人 山本 久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒 113-0021
東京都文京区本駒込 6 - 6-11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491



(Web 版)

信のとびら

異体同心でご奉公を

水谷 随 歎

信者は他人どうしの集まりで、仕事も年齢もまちまちです。そんな我々信者一同が日蓮聖人の御教えに心を寄せることを異体同心とい

います。つまり、みんなで妙法弘通の発展に心がける事で、そこが大切なのです。

妙法弘通のためにご法門をよく

聞き、日蓮聖人の仰せの通りに妙法のご利益を伝え弘める。この目標に心を合わせてご奉公させて頂くのです。

集団になると、様々な考えや意見が出て反発し合うこともあるものです。しかし、目的が同じであれば、互いに意見を聞き円滑に進めるよう努力することが出来ると思います。会議など信者がそれぞれに分かり合う場と心得て、参加者皆さんが積極的に話すように心掛けてく

ださい。

一人一人の力は小さくても、互いに協力すれば大きな力になります。塵も積もれば山となるです。

毎月、連合教区でご弘通目標をたてるのも一つの手立てです。その目標に向かい連合教区一丸となって励んでみてください。そして、役中で話し合った祈願や目標も班内隅々まで伝えましょう。信者同士、異体同心でご奉公出来るよう、役中は心を配って伝え方に工夫をした

いものです。

ある方の体験談です。

「移籍して来た方を受け持つことになり直ぐにその方のお宅に伺いました。しかし、最初は玄関前で断られ、顔を見ることも出来ませんでした。

教区の方々にもご祈願をお願いしご弘通ご奉公に励みました。毎月伺い、会えなかつたり話が満足にできない時は手紙を置いてくる等の努力をしました。その祈願や伝える努力の甲斐があり、数年経って初

めて家にあがりお助行が出来たのです。また、教区の皆とお講参詣出来るよう『教区協力百本祈願』をしました。すると、その年以降その方もお講に参詣するようになったのです」

このように、一件の育成にも、皆で力を注ぎ十数年かけて成就出来ることもあるのです。信者各々、心の心得は違っても思いを込めて諦めずすすめていきましよう。そうすれば必ず活路が見えてきます。

5月のご奉公のすすめ

日歎上人は、数々の現証御利益を顕わし関東ご弘通発展の基礎を築いて下さいました。報恩感謝の志を立て、信心の喜びを家族や身近な人々に伝えるご奉公を積極的に実践させて頂きましよう。

一、随喜轉教について

「応援祈願」への参加を呼びかけるご奉公はご弘通ご奉公そのものです。朝参詣後の詰め助行の様子を家族にも説明し、協力を仰ぎましよう。

二、日歎上人祥月御命日法要

・「開講本旨再興祈願」朝参詣週間 1日(火)～7日(月)
・「開講本旨再興祈願」口唱会 20日(日) 午前9時半
5月27日(日) 午前10時半より奉修されます。日本第一の弘通家と称賛される日歎上人の祥月法要への参詣を勧めましよう。なお、お香料・報恩塔婆の申し込みは寺務所へ、参詣人数は受持ち講師に5月14日までに報告して下さい。

5月の寺内行事予定表

1日～7日	開講本旨再興祈願	
	朝参詣週間	
1日(火)	開講本旨再興祈願総講	10時30分
5日(土)	運営会議	9時半
12日(土)	連合幹事会	9時半
//	後続者育成係連絡会	
13日(日)	高祖大士御命日総講	10時半
14日(月)	日歎上人祥月御命日法要 要御香料・塔婆・参詣人数申込締切	
17日(火)	開導聖人御命日総講	10時半

三、蓮華会錬成会

5月20日(日) 晨朝勤行に併修し開催されます。若い人同士がお寺で会う機会が増えれば、信心の友として親睦を深めることが出来ます。

五、信徒講習会の予告

平成30年度、第一回信徒講習会を左記の日程で開催します。テーマは「ご信心を伝えるQ&A」です。大事な話です。ぜひ受講しましょう。

四、開導会予告

6月17日(日)に奉修されます。開導会奉修費・お花料・お供米料・参詣予定者数の締め切りは6月5日です。今回のお会式は開導聖人のご指南「常講歎読滅罪抄」について、解りやすい説明ビデオを予定しています。

六、三島間泉寺団参予告

6月24日(日)は、三島間泉寺の団参です。参詣当番は第三地区です。他地区の皆さんも応援参詣させて頂きましょう。

20日(日) 蓮華会錬成会 7時

〃 開講本旨再興祈願口唱会 9時半

25日(金) 門祖聖人御命日総講

10時半

〃 正副教区長会 12時半

一地区…1階ホール

二地区…和室

三地区…2階ホール

27日(日) 日歡上人祥月御命日法

要 10時半



快晴の富士山に迎えられた団参



早春の一日、本駒込より貸し切りバスにて静岡聞信寺の門祖会に、バスの他、乗用車、新幹線と合計53名でお参詣させていただきました。

聞信寺のみなさんも元気にご奉公なさり、法鼓も軽やかに、



良い御看経が上がりました。帰りのバスの中では、バスを追い抜いた車のナンバープレートを当てるゲームやクイズなどもあり、現地調達したお土産の景品も素晴らしく、楽しい一日を過ごさせていただきました。

平成30年3月の寺内行事報告

- 1日(木) 開講本旨再興祈願総講 10時30分
- 1日～7日 開講本旨再興祈願 朝参詣週間
- 3日(土) 運営会議 9時30分
- 4日(日) 団参・聞信寺(担当Ⅱ 第二地区)
- 10日(土) 連合幹事会 9時30分
- 〃 後続者育成連絡会
- 11日(日) れんげまつり・高祖大士御命日総講に併修 10時30分
- 17日(土) 開導聖人御命日総講 10時30分

男子信徒お助行

3月19

男性信徒会の第三回本堂助行が開催され、二十名の男性信徒（四十四歳から八十六歳の幅広い年代層）が参加されました。

お看経とご奉公方針、御利益



談発表のあと、佐藤応昇師からご主人や息子さんに声をかけ新しい仲間づくり

に尽力するよう御指示を頂きました。

れんげまつり

3月11



今年のも

れんげまつり

では、御看

経のあと①

日蓮聖人物

語新作第1

回②座つ

て出来る百

日参詣体操

③介護予

防のため

の「上手に食べて元気に長生き」

④歌のコーナー（写真）をお楽

しみいただきました。

日蓮聖人物語は、ホームページ

でもご覧いただけます。

18日(日)

開講本旨再興祈願口唱
会（担当第二地区）

9時30分

若い人の口唱会

10時30分

18日（祝）24日 春季彼岸朝参詣週間

19日(月) 男子信徒お助行

本堂 12時

21日(祝水) 春季彼岸総回向法要

(本堂) 10時

24日(土) 事務局御講 12時30分

(六角堂) 10時30分

25日(日) 門祖聖人御命日総講

10時30分

正副教区長会12時30分

以上、奉修しました

信徒
講習会

信心修行に励みましよう

「如説修行抄第一段」後半はこの様な内容です



(聖人) 三毒強盛の人とは、欲

が深く、自分の思い通りにならないと怒り、そして因果の道理をわきまえない無知な人の事です。ですから、仏の真実を伝える善き師を遠ざけて、真実を教えない悪しき師に親しみ近づくと、という誤った判断をします。さらに、法華經の行者となるには、三類の強敵に遭遇する、ということも覚悟しなければなりません。

(信者) その三類の強敵とはどのような人たちですか？

(聖人) 第一は、俗衆増上慢と言われ、仏法に無智なために、行者の悪口を言い罵り、暴力による迫害を加えるような人を指します。

第二は、道門増上慢と言われ、形は僧侶ですが、こころがねじけ、こびへつらう心が強く、真実の仏法を究めていないのに、わかったような顔をして人を惑わす人を言います
第三は、僭聖増上慢と言い、普段は人々から聖者のように尊敬されている高僧ですが、利己

的で、それ故に、真実の法華經を修行する人を誹謗中傷し、信心を破ろうとする人の事です。

(信者) ……なるほど、信心の救いをいただく以上、多くの困難を乗り越えていかななくてははいけませんネ。

(聖人) そうです。わが弟子信徒の中にも、いざ大小の難が来てみると、肝をつぶして、信心を退転したものがいました。だから、前々から、「いろいろな問題が起こるよ」と述べ伝えてきたのです。

(信者) 確かに、「末法という今の時代は、より一層、大難は多くなるだろう」と、いつもも教えていただきました。

(聖人) そうです、私が、安へ

根気よくつづければ

全長泉説師

これは、ある御信者の話です。

この方の家族は病人が多かったので先輩ご信者より「信心をさせて頂いて健康のお計らいを頂きなさい」と折伏され入信を致しました。すると教化親は、お寺参詣に行きましようとお毎日遠まわりをして家まで迎えに来てくれました。

最初の頃にはことわっていませんでしたが、毎日将引に来てくれますのでことわりきれず、お寺参詣をさせて頂きました。それから家族にも声をかけて下さり皆で参詣に励むようになりまし

た。家族一同が健康のお計らいをいただきました。

古人は「やつてみせ言つてきかせてさせてみて、ほめてやらねば人は動かじ」と述べています。参詣もこれと同じで、まず親が参詣の手本を見せ御法門の教えを伝え、家族一同で参詣に励み、参詣をしたら「良くお参りをしましたね、御法様は必ず守ってくださいよ」と、ほめてあげることが大事です。

日尚上人は「参詣は、迷う心のみちしるべ」と仰せられています。

房（千葉県）の清澄山を追い出されて以来、鎌倉の松葉が谷草庵に火を放たれたり、小松原で東条景信の奇襲によつて疵を受けたり、また幕府のところがめを受けて、伊豆や佐渡への流罪にあつたのも、経文の通りのことが現に起こつたのです。それを恐れずに、妙法蓮華経を信じ持ちましよう。

（信者） よくわかりました。おっしゃる通り、多くの困難に接しても、妙法蓮華経を信じて信心修行に励みます。ありがとうございます。



一年間ご苦勞様でした

事務局御講が奉修されました



一年間の事務局ご奉公が無事成就させられたお礼の御講が奉修されました。



事務局ご奉公が無事成就させられたお礼の御講が奉修されました。

御導師の言葉「昨年

は開筵式と、日尚上人に感謝申し上げる祝賀会を行いました。最近のことでも、もう遠い昔のような気がします。時の流れというものを感じます。です



これから一年間よろしくお願ひします

辞令伝達式が行われました



開講本旨再興総講のあと、地区・連合・教区・事務局役中ご奉公の皆さんへの辞令伝達式が行われました。責任役員・評議員17名(次頁)、事務局では延べ126名、教区では270名の方に今年度のご奉公をいただきます。御導師からは「開筵式で一区切りのついた翌年になりますか

山本事務局長は、「私達は謙虚に佛立本旨講隆昌発展、開講本旨再興、日尚上人報恩のためのご奉公をしてきました。この一年間、本当にご苦勞さまでした」とあいさつをされました。

ら、今度は日尚上人の開講本旨の思いをちゃんと次の世代に残してゆく、という重大なご奉公、いわば平常時のご奉公にはいりません。それは開導聖人の御開講本旨再興という大きな旗を後世に残して行く事に他なりません」とご訓辞をいただきました。

■私のごよこび

九十五歳で甲御講席主

都教区 Sさん

お寺をお借りして御講を奉修
できるようになり、高齢の父も
甲御講を奉修できました。とて
もありがたいと思いました。私
の父は95歳で自宅に一人で住ん
でいます。ケアマネージャーさ
んやヘルパーさん訪問看護師さ
ん等にお世話になって生活して
います。皆さんとても良い方と

ご縁があり、御法様のお陰と感
謝しています。また、昨年入信
した、いとこのつれあいが乳が
んを発症し手術をしました。ご
信者の皆さんの御祈願のお陰で
無事に手術をし、快方に向かっ
ています。ご信者の皆さんにお
礼申し上げます。これもご信心
のお陰と感謝しています。

■私のごよこび

家族そろってお参詣

多摩教区 Kさん

夫は生前、お寺参詣お講参詣、
ご奉公等に励み、新本堂にお参
詣することをとても楽しみにし

ていました。子供たちも寒参詣
や夏期参詣のたびに夫に連れら
れてお参詣をし、お寺には父親

平成30年度責任役員・評議員のみなさん

【責任役員】 根緒洲平・糠谷正見・水谷敦・家室宏邦・
寺田英一・山本久男

【教務評議員】 金長泉説師・久野信友師・佐藤応昇師

【信徒評議員】 塚田広道・関勝男・本田安良（以下敬称略）

【地区評議員】 岩渕千尋・五十嵐孝雄・井上京子

【監事】 海老原茂・鳥海早智子

伝達式のあと、評議員会が開催され、正副議長が互選されました。

評議員会議長 第二地区地区長 五十嵐孝雄

// 副議長 第三地区地区長 井上京子



責任役員の辞令を
受けられる根緒泉溪師

との思い出が沢山あります。

しかし、いつも車でのお参詣でしたので、夫が亡くなってからはお寺から遠のいてしまいました。

今回、寒参詣が始まり、お寺に行きたいね、行かれるといいね、と息子たちと話をいたしました。すると息子の休みや体調が良いといういろいろな条件が揃い、息子が車を運転しお寺参詣しようということになりました。

そうして、待ちに待った新本堂参詣を実現することができました。

息子二人とともに、亡くなった夫も一緒に新本堂にお参詣成

就をしたような喜びでいっぱいです。

こんな嬉しいことはありません。なんともすがすがしい一日でした。家族そろってまたお参詣できますことを願っております。

全役中を代表して

ご奉公のお誓い 奉呈

第一地区地区長 岩渕千尋さん



事務局辞令を代表して
受けられる山本局長



教区の辞令を受けられる
五十嵐第二地区長



責任役員の辞令を
受けられる水谷随歆師

数々のお計らいを見てもらいたい

目黒教区 Nさん

本日は、第二地区 目黒世田谷連合 目黒教区のOさん宅で後継者育成助行を開催しました。十三名の参加者に応援してもらいました。

以前、Oさんが住んでいた家は、都の防災対策の為、立ち退きになりました。なんでも、木造家屋の密集地域で地震による火災の延焼を防ぐ目的で、生活道路の拡張整備に土地を提供したそうです。

住み慣れた家を離れて、とりあえず、定住先が決まるまで、近所のアパートに引っ越しをし

ました。条件によつては、郊外に住むことも考えました。しかし、お計らいで、住み慣れた地域の災害住宅に入居が出来たのです。

信行相続を担う長男のKさんは、実家から遠く離れたところに在住しており、夜の勤務などで、なかなか昔の様にご奉公が出来ないが、時期が来たら信心を継ぐように考えていると思います。また、二人の娘さんも、お講の時には、ご供養や買い物などをよく手伝ってくれるそうです。

今、Oさんは脳に動脈瘤がありカテーテルの検査入院をする予定です。今年も連合幹事のご奉公を引き続き、お受けさせて頂いて、お計らいを頂きたいと意欲満々でした。

建物疎開のはなし

戦争中の思い出を母、千恵からよく聞かされました。

焼夷弾からの延焼を防ぐために東側の隣家までが防火帯になりました。5月25日の山の山手大空襲では、東と西から火の手が迫ったのですが、西からの火の手がうちの直前で風向きが変わり近所一帯の焼失を免れました。当時、近隣にはご信者さんがとても多く、御法様にお守りいただいたと歓喜したそうです。

(渋谷・港教区Sさん)

★こどもたちの会★

きょうけ だいいつぱ 「お教化への第一歩！」

<p>えっ?! 本当に?!!</p> <p>私にできる事なら、 させて頂きたいわ。</p>	<p>① と悩んでいたら、</p> <p>おばあちゃんこんにちは! お友達が教化された そうですね!!</p> <p>そうなんです!! 一緒に暮らしている 友人なんです!</p>
<p>ありがとう! たのむネ!!</p> <p>安心して 任せてネ!</p>	<p>② 毎日本給仕して いる私の姿を見て 言ってくれたのです。</p> <p>お友達と一緒に 暮らしてるの?</p> <p>そうなんだよ。お互い 体も木自由で年だから、 助け合って暮らしているよ。</p>
<p>③ 一緒にご奉公 がんばろうネ!!</p> <p>それからは 自分の亡くなった後 の事や、先相回向の 事を考える様にな り、入信を決めました。</p>	<p>③ お友達と一緒になんて 楽しそうだな!!</p> <p>その友達が「入信」 してくれて、とっても 嬉しいんだよ!!</p>
<p>④ ご信心を伝える事はなか なか難しい事ですが、おば あちゃんの喜びの姿が、きっと お友達に伝わったのですね。</p> <p>そうだと ありがたい です!!</p>	<p>④ なかなか体は 思う様には動きま せんが、それでもま とかお給仕させて頂 いていただけがー</p>
<p>⑤ おばあちゃんにお教化の 第一歩を教わりました!!</p> <p>これからも 胸を張って ご奉公頑張り たいです!!</p>	<p>⑤ ああ... お給仕どうしよう...</p> <p>ある日、どうしてモ 手術の為、長期間 入院しなくてはなら なくなりました。</p>

